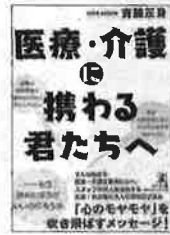




ながらチェックし、実例をもとにしたノウハウを学べる。

「医療・介護に携わる君たちへ」

斉藤正身著、幻冬舎
1200円十税



大阪・堺市で20年以上にわたり噛み合わせ治療を研究してきた著者の好評既刊「『食いしぼり』をやめれば不調はよくなる!」の改訂版。放っておけば悪化してしまう不定愁訴

と言われる、病名がつかない状態について、原因の1つとして「食いしぼり」を指摘し、その治療について紹介する。歯科医療に関する最新の取組や情報も掲載する。

「楽しみながら日本人の教養が身につく速音読」
齋藤孝著、致知出版社
1300円十税



「『食いしぼり』をなぐせば頭痛・肩こり・顎関節症はよくなる!」
西村育郎著、現代書林
1300円十税

「オーナー社長の後継者育成読本」
久保道晴著、経営者新書(幻冬舎メディアコミュニケーションズ)、800円十税



理想の後継者は待っていない! 経営者層の高齢化が進む中、後継者不在に悩む企業が増えている。適任者がいない! 「子供に継ぐ意思がない」などでもやむなく廃業を選択する経営者も多い。しかし、後継者は現れるものではなく育てるもの。その視点に基づきその秘訣を1冊にまとめた。リタイアを控えた経営者必読の書。

「へひとり死」時代の
お葬式とお墓

その介護離職、

その介護離職、おまちなさい



「介護する嫁」は今や絶滅危惧種

「職場で女性が差別待遇を受けている」と思う人が初めて過半数を超えた。「家事は女性という役割分担意識による扱いを受けた」が33%で2012年の前回調査より9ポイントも上回った――

書評
介護・医療業界
注目の1冊
評・ジャーナリスト
浅川 澄一氏

いずれも内閣府が12月2日に公表した人権擁護に関する世論調査である。

男女差別意識がより悪化している事実にあせんとさせられる。ところが、本書によると介護分野は違つようだ。何よりも、2012年に家族介護者の男性比率が3割を超えた事実が大きい、と指摘

「身近な人が元気づち」に話しておきたいお金のこと介護のこと」
井戸美枝著、東洋経済新報社、1300円十税



事故や病気、死は突然やってくる。親子、配偶者、兄弟、親戚など、身近な人が突然倒れたり亡くなった際の際のトラブルを避けるため、今何をしておくべきなのか、終活に必要な心構えや手続きを解説する。誰が何をどこへいつまでに、実際に使用する書類をみ

雷門1丁目

